てぃんさぐぬ花

本調子

中 中工尺中上 四 合、老四 工 中 中工尺中上

四 合、老四 工 中 中工尺中上 四 合、老四 工

中 中工六 八 七 合 六 七 中 中工尺中上

四 合、老四 工

一、（一）
てぃんさぐぬ花や
爪先（ちみさち）に染（す）みてぃ
親（うや）ぬゆし事（ぐとぅ）や
肝（ちむ）に染（す）みり

二、天（てぃん）ぬ群星（むりぶし）や
読（ゆ）みば読（ゆ）まりゆい
親（うや）ぬゆし事（ぐとぅ）や
読（ゆ）みやならん

三、夜（ゆる）走（は）らす舟（ふに）
や
子（に）ぬ方星（ふぁぶし）見当（
みあ）てぃ
我（わ）ん生（な）ちぇる親（うや
）や
我（わ）んどぅ見当（みあ）てぃ

四、宝玉（たからだま）やてぃん
磨かにば錆す
朝夕（あさゆ）肝（ちむ）磨ち
浮世（うちゆ）渡ら

五、誠（まくとぅ）する人（ひとぅ）や
後（あとぅ）や何時（いち）迄（ま
でぃ）ん
思事（うむくとぅ）ん叶（かな）て
い
千代（ちゆ）ぬ栄（さか）い

六、なしば何事（なんぐとぅ）ん
なゆる事（くとぅ）やしが
なさぬ故（ゆい）からどぅ
ならぬ定（さだ）み